

名手  
訪問

## グレアム フライ

対談 グレアム フライ (駐日英国大使)

西川 扇 藏 ((財)日本舞踊振興財団理事長)

[敬称略]



2005年4月27日(於: 駐日英国大使公邸)

- 西川 こちらにははじめてお伺いいたしました。先にご案内いただいたお庭は緑が多くて素晴らしい環境ですね。
- フライ 皇居の目も前ですからその恩恵にあずかっているようなものです。今はツツジが咲き誇っています。
- 西川 アジサイもちらほら見うけられますし、木々の中には巣箱も設置されていました。
- フライ バードウォッチングも楽しいものです。
- 西川 大使には2月にお会いして以来ですが相変わらずお忙しい日々でいらっしゃいますね。
- フライ まあそうでもないのですが。ところでイギリス公演、大成功だったようで、新聞でも拝見しました。
- 西川 ありがとうございます。先月ロンドン、エジンバラ、それからパリで公演を行いました。
- フライ ロンドンの知り合いにも公演を鑑賞した人が何人居て、異口同音に皆感動されていたようでした。
- 西川 それは光栄でございます。何しろイギリスははじめてなもので、幕を開けるまでは相応に緊張しておりました。
- フライ あなたの踊られた作品はロンドンが初演だそうです。
- 西川 はい、今回の公演の為に創りました。
- フライ 是非日本でも拝見したいものです。
- 西川 ありがとうございます。実現できるようにしたいと思います。
- フライ パリは前回に続いての公演だったそうですが反応は如何でしたか。
- 西川 おかげさまで一昨年記憶がまだ残っていたのか、今回も会場に足を運んでいただいた方が何人かいらっしゃいました。
- フライ それは素晴らしい。リピーターの方たちを大事にしなければいけません。彼らは良きファンであるとともに、

日本舞踊の良き理解者になる可能性がありますからね。

**西川** 仰る通りだと思います。だからロンドンも近いうちにまた訪ねてみたいと考えています。そのときはどのようなことを心がけたらよろしいでしょうか。

**フライ** そうですね、やはり今回のようなあらゆる要素、バラエティに富んだ番組であると期待感も高まるでしょうね。もちろん今回とは違うプログラムで臨まなくてはなりません。

**西川** はい、心得ておきます。

**フライ** あとは当たり前ですが、妥協をしない誠心誠意を込めた舞台作りをしていただければ、自ずと観客に感動が伝わるのではないのでしょうか。

**西川** ありがとうございます。肝に銘じておきます。  
ところで大使は舞台鑑賞はよくされるのでしょうか。

**フライ** むろんロンドンでは演劇もダンスも音楽会も時間の許す限り出かけていました。芸術鑑賞はとても素晴らしいことです。

**西川** 舞台芸術の本場ですから魅力のあるものをいろいろとご覧になったことでしょうか。

**フライ** はい、学生時分から結構評判になった公演を見てきました。日本でも多くの芸術に接したいと念じているのですが、まだ赴任してから日数が浅く、前任者からの引継ぎ事項やら雑事も含めて、そこまで時間が取れないのが現実です。それが残念なことです。

**西川** 是非落ちつかれたら色々な劇場に向向されるとよろしいですね。

**フライ** はい、そのときは真っ先にあなたの舞台に駆けつけましょう。

**西川** ありがとうございます、お待ち申し上げます。  
時に今回の公演は約2週間に及び、私もそう偏食の方でもないのですが、体調を維持しなくてはならないこともあって、なるべく慣れてる日本

食をいただくようにさせていただきました。

大使は日本にいらしてからの食生活は如何でいらっしゃるでしょうか。

**フライ** おかげさまで何でも美味しくいただいております。和食も大好きです。今はあなたと紅茶とクッキーをいただきながらこうしてお話をしていますが、日本の緑茶もいただきますし、和菓子も美味しいですね。

**西川** それは何よりです。

**フライ** 今、世界は様々な問題を抱えています。中でも民族間の諍い、戦争は何としても回避しなくてははいけません。

**西川** 仰る通りですね。なかなか単純にはいかないでしょうが、世界が平和になることを祈っています。

**フライ** 各国の文化交流は平和への道に繋がります。日本舞踊を通してこれからもあらゆる国を訪問してください。

**西川** はい、できる限り世界平和に貢献できるように務めたいと思います。本日はありがとうございます。

**フライ** こちらこそ楽しいお土産話を聞かせていただきました。またいずれお会いしましょう。

**西川** ぜひよろしくおねがいます。

### グレアム フライ氏のプロフィール



グレアム・ホルブルック・フライ氏はイギリス外務省の経済審議官を経て、2004年7月駐日英国大使となった。

彼は1949年12月イギリス、シュロズベリーで生まれ、1972年にオックスフォードのブレイスノーズ大学を卒業、同年外務省入省。彼は以前1974年から78年と、1989年から93年までの二回日本で勤務しており、1998年から2001年までは駐マレーシア大使を務める。  
家族は豊子夫人と二人の息子が居る。